

# ユーザーマニュアル



JQA-QM8678

## スーパーフォグシステム

### SFS タイプ

R05 2011/12

- ・ シーズンインの運転準備
- ・ シーズンオフの保管準備



このたびはスーパーフォグシステムをお買い上げいただき  
誠にありがとうございます。

本書と合わせて、付属の取扱説明書をよくお読みいただき、本製品の  
性格、性能を十分ご理解の上、適切な取り扱いと保守をしていただき、  
いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い申し上げます。

—目次—

シーズンインの運転準備

潤滑油の確認	1
試運転	2
(フィルターの点検 バルブの点検)	
その他 (Vベルトの点検)	4

シーズンオフの保管準備

水抜き	5
ノズル清掃	6
水タンク清掃	7
保管	8

# シーズインの運転準備

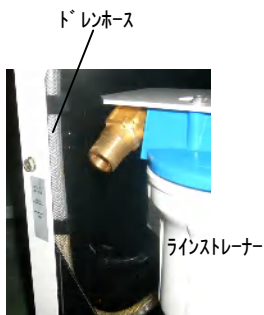
## 1) 潤滑油の確認

- 前回のオイル交換から 90 日以上経過している場合は新しいオイルへ交換します。  
オイルは SAE 10W-30 (エンジン油) を使用してください。

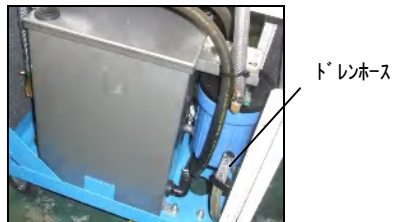
高圧ポンプの潤滑油は 200 時間使用  
(初回は 50 時間)、又は 90 日ごとに  
交換してください。

### 高圧ポンプのオイル交換

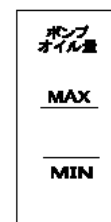
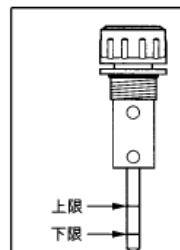
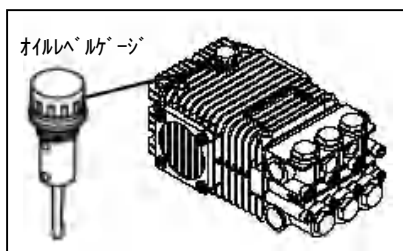
- ①ドレンホース (透明) を取出す。
- ②ドレンホースのキャップを外し、オイルを抜き取る。  
(ドレンホースを傾けるとオイルが出ます。)
- ③高圧ポンプ上面のオイルレベルゲージを抜き、約 0.5L を給油します。



【SFS】 左側面  
ラインストレーナ奥に配置



【SFS-1/2/3】 全面パネルドア  
タンク前方に配置



ポンプのオイルは約 0.5L 入ります。  
油量はドレンホース、オイルレベルゲージ、にて確認してください。

## 2) 試運転

- しばらく運転しない期間が続くと、ポンプのバルブがこう着して吸水不良となる場合があります。必ず試運転を行い、次の症状が出ていないか運転状態を確認してください。

運転手順は取扱説明書を参照してください。

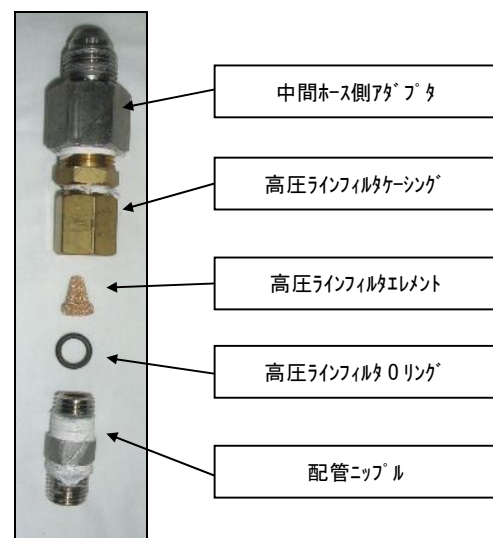
シーズン最初の運転時は、吐出ホースをつなぐ前に必ずモーターを起動させて運転を行い、そのまま水を吐出させてホース、配管内部の異物を排出させてから吐出ホースを接続してください。配管内の異物が排出され、ノズルつまり防止になります。  
また、除菌洗浄も合わせて行っていただく事をお勧めします。（除菌洗浄 P7 参照）

- ・噴霧しない。（機体の吐出口から水が吐出されない。）
  - ・吐出高圧ホースが脈動し、異常に振動している。 \*正常時でも振動は少しあります。
- 上記の症状がある場合はフィルターの詰まりや、ポンプのバルブこう着が考えられますので、次の手順にてフィルターまたはバルブを清掃し、症状が解消されたことを確認してからご使用ください。

### フィルターの点検

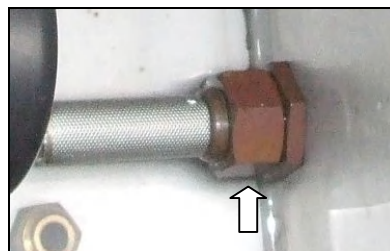
（SFS-1/2/3 のみ）

- ・SFS-1/2/3 は、機体内の吐出高圧配管部にラインフィルターを装着しています。（SFS は装着していません）



エアロ等で清掃もしくはエレメントを交換します。  
\*組付けの際、ネジ部はシールテープを巻いてください。

- ・水タンクフィルター  
(SFSは装着していません)



ナット部を緩めて取外す

エアブロー等で清掃します。

水道圧でポンプのバルブこう着を解消する

(SFSのみ)

本体から高圧ホースを取外し、給水口に水道ホースをつないで水道圧がかかった状態でしばらく運転する。水が吐出されたら高圧ホースを取付、異常振動がないか確認する。(SFS-1/2/3の水タンク搭載機は不可)

ポンプのバルブを清掃してこう着を解消する

- ①メンテパネルを開け、ポンプヘッドのバルブプラグを外す。
- ②内部のバルブを取り出し、弁のこう着を外し、清掃する。
- ③逆の手順で組み込みます。



吸水バルブ

それでも症状が改善されない場合は販売店へご相談ください。

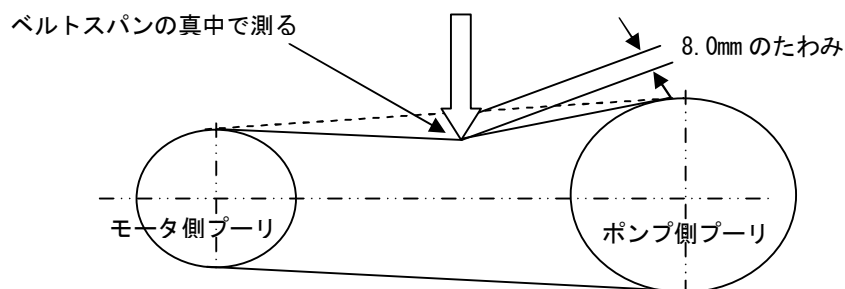


バルブを抜取る

### 3) その他

- Vベルトの点検 (たわみ荷重はシリーズ全種共通)

<b>たわみ荷重</b>	SFS102/202	17~20N (約 1.7~2.0kgf)
	SFS104/204	20~22.5N (約 2.0~2.25kgf)
	SFS208	28~32N (約 2.8~3.2kgf)



Vベルトは、ポンプVプーリとモータVプーリの間を上記の荷重で押えて、8.0mm程度のたるみがある位に張ってください。

Vベルト点検・調整の際は必ずセレクトスイッチを切（停止）に切り替えて、さらに一次側電源を切ってください。ベルト、プーリなどの回転部分が不意に動き出すと手や身体、衣服などが巻込まれてけがをするおそれがあります。

# シーズンオフの保管準備

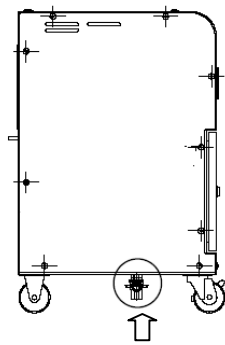
## 1) 水抜き

- 配管部の水を出来る限り抜取ります。

水タンク

(SFS-1/2/3のみ)

- ・機体底にあるドレンコックを開いて水タンク内の水を抜きます。



高圧ポンプ

- ①給水口から水道ホースを外す。
- ②セレクトスイッチを切（停止）にし、高圧ホースを外す。
- ③セレクトスイッチを入（運転）に切りかえ水抜きを開始します。
- ④水抜きが終了したらモータを停止します。

水抜きは30秒以内で終了します。

本機から水が出なくなったらセレクトスイッチを切（停止）にしてください。

\* 水抜き運転中は、渴水センサが作動して約15～60秒（設定により違いあり）でモータが停止します。その場合も必ずセレクトスイッチを切（停止）にしてください。

\* SFS-1/2/3は水タンク内の水を排出してから行ってください。

## ラインストレーナー

- ①カップを外し、中の水を抜く。
- ②カップ内やフィルターに付着したごみをエアブロー等で取り除く。
- ③給水口から異物や虫等が入らないようにカバー等の措置をしてください。

ラインストレーナーの点検要領は取扱説明書を参照してください。

フィルターは、次のシーズンインでのご使用時には新品に交換することをお勧めします。

## 2) ノズル清掃



- ・別タイプのノズルも同様となります
- ・ノズルピンと逆止弁の間にフィルターが入るタイプもあります

- フォグノズルは上の写真のように分解できます。

付着している異物等を取り除き、乾燥させたあと、各 부품の向きに注意してノズルを元通りに組付けてください。

フォグノズルの清掃要領は取扱説明書を参照してください。

フォグノズルを取外す際には、ネジ部のパッキンの紛失に注意してください。

フォグノズル組み付け時に必ずノズルピンを忘れずにノズルヘッドに挿入してください。ノズルピンを忘れた場合、運転時に高圧水が直射されますので、直射水が人体に当たった場合ケガをするおそれがあります。



### 3)水タンクの清掃 (SFS-1/2/3 のみ)

#### 水あか等ぬめりの除去

中性洗剤（市販されているキッチン用洗剤）をスポンジにつけて、内部をこすり洗います。その後に水でよくすすぎます。

#### 除菌洗浄

シーズンインのご使用前には微酸性電解水で除菌洗浄を行う事をお勧めします。

##### <微酸性電解水>

微酸性電解水は pH5.0~6.5/塩素濃度 10~30ppm（食品添加物指定内）を示す殺菌効果の高い無味無臭の電解水で取扱いも安全です。

##### <洗浄方法>

水抜き (P5) を行い、微酸性電解水を 10L 程度水タンクの中に入れ、無くなるまで通常の噴霧運転を行います。

\*「微酸性電解水」のお求めは販売店へまたは弊社へご相談ください。

#### 日常の水抜きについて

普段のご使用前には水タンク内の水を抜き、新しい水道水を入れてご使用ください。水タンク内に残ったまま 1 日以上放置すると水タンク内の水質が悪化している可能性があります。

#### 4) 保管

- 本体にほこりがかからないような措置をして保管します。
- Fog チューブはゴミ等が入らない措置をして保管します。
  - \* ノズルは外して紛失しないように上記同様の措置をして保管します。

Fog チューブを設置したままにしておく場合もチューブ内にゴミや虫等が入らない措置をしてください。

本体は凍結しない場所で保管してください。また、不凍液は吸入しないでください。

その他の定期メンテナンスは取扱説明書に従って行ってください。

MEMO



## スーパー工業株式会社

本社・大阪営業所	大阪府摂津市烏飼本町 5 丁目 3-7 〒566-0052	TEL (072) 653-2721	FAX (072) 653-2354
大阪工場	大阪府摂津市烏飼本町 2 丁目 2-48 〒566-0052	TEL (072) 654-3990	FAX (072) 653-2912
東京営業所	東京都江戸川区中央 4 丁目 15-13 〒132-0021	TEL (03) 3653-2411	FAX (03) 3653-2420
名古屋営業所	愛知県名古屋市緑区野末町 208 番地 〒453-0915	TEL (052) 626-3701	FAX (052) 626-3702
福岡営業所	福岡県粕屋郡志免町大字別府 599-3 〒811-2205	TEL (092) 622-6273	FAX (092) 622-6279
札幌営業所	札幌市白石区菊水 7 条 1 丁目 1-24 〒003-0807	TEL (011) 823-3661	FAX (011) 823-3666
サービス工場	大阪府摂津市烏飼本町 5 丁目 1-7 〒566-0052	TEL (072) 653-2721	FAX (072) 653-2354

<http://www.super-ace.co.jp> E-mail: [info@super-ace.co.jp](mailto:info@super-ace.co.jp)